

8. 旧県会議事堂

所在地 福島市杉妻町4

1. あゆみ（注1）

- ・明治15年（1882）4月 県会議事堂竣工 福島町杉妻町（当時）
- ・明治30年（1897） 県会議事堂解体 福島町に公会堂として無償譲与 その後3年間は公会堂を議場として利用

2. 旧県会議事堂建設

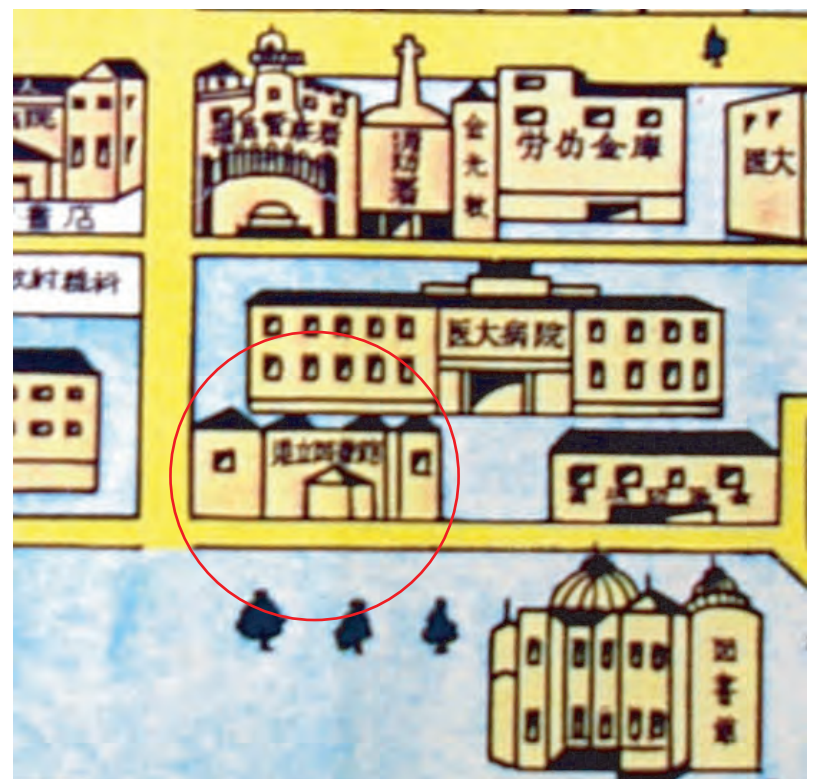
- ・明治34年（1901）3月 県会議事堂竣工（元福島医学校跡）木造二階建、塔あり
- ・福島県の建築技手であった江川三郎八（会津若松出身）が設計に関わったといわれています。（注2）
（江川三郎八（会津若松出身）は、福島・岡山県の建築界で活躍。明治20年（1887）福島県の建築技師となり、福島県では15年勤務後、明治35年岡山県に転任。旧亀岡家住宅（国重要文化財）の設計者）
- ・明治33年11月付で、県知事より大島要三に県会議事堂建築工事に対する感謝状を贈られており、建築工事請負ったことがわかります。

3. その後

- ・昭和29年（1954）4月 県庁舎完成。県議会も新装成った議事堂に移転
- ・ 12月 県立図書館が空いた議事堂に一時移転。新図書館ができるまでの期間。その後、県立医科大学付属病院拡張工事のため解体

【注】

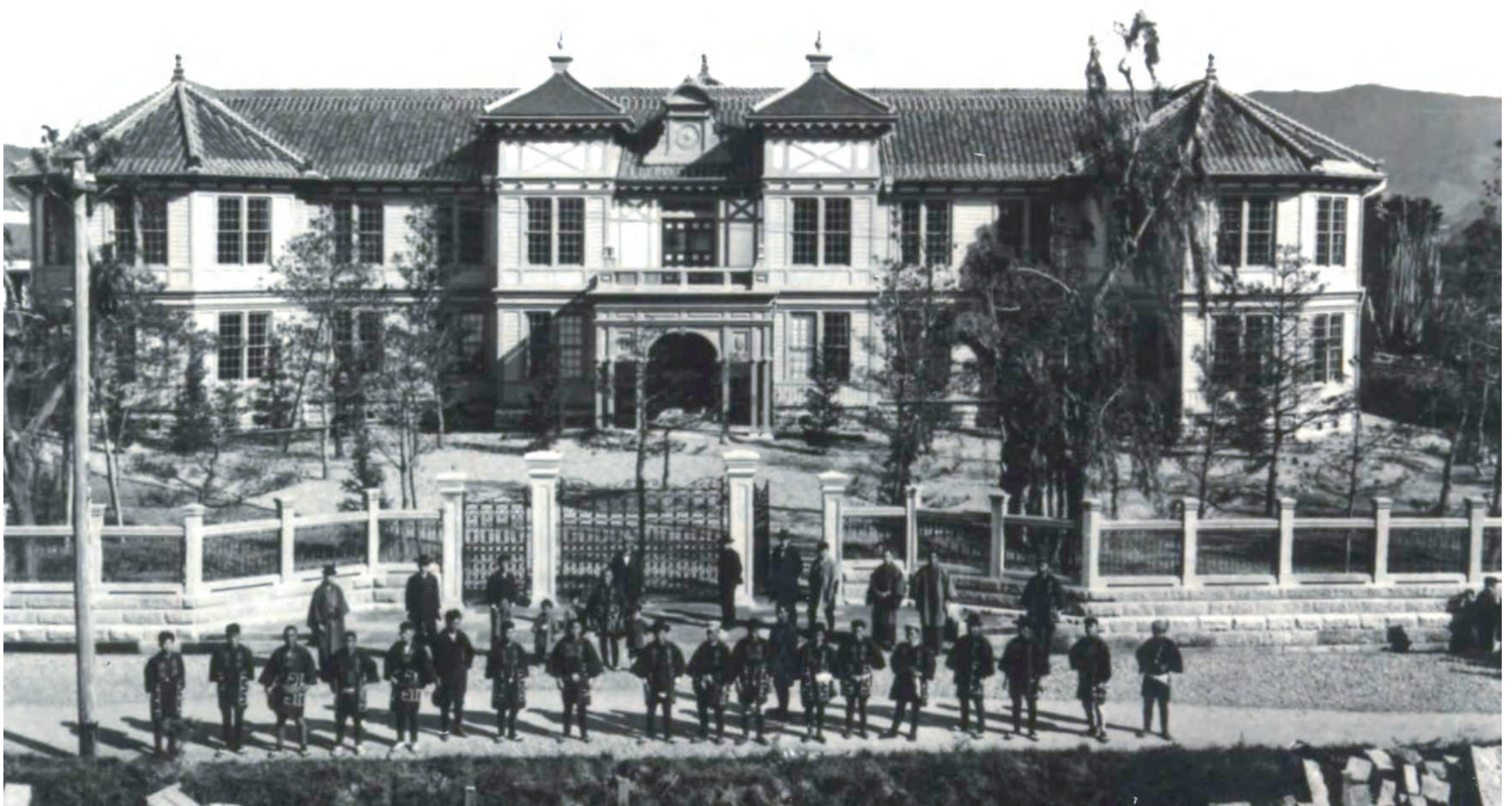
1. 「福島県議会百年」福島県議会 1978
2. 「福島・岡山県技師江川三郎八と江川式建築」福武教育文化振興財団 2018



昭和30年地図の位置



右下に大島要三本人も写っています。



旧県会議事堂 ＊